

2026年4月入学（第1回）入学試験問題用紙
Entrance Examination for April 2026 (1st Application) Questions Sheet

専門科目 Subject
野菜花卉園芸学

下記の7問の問題のうち5問を選択して解答しなさい。1問につき解答用紙1枚を使用すること。
なお、解答用紙の左上に解答した問題の番号を記載すること。

問1. ブロッコリーを栽培する際にボトニングという生理障害が発生することがある。ボトニングとはどのような生理障害であるかを説明するとともにその発生原因を説明しなさい。

問2. 野菜を栽培する際にはほとんどの場合に施肥を行う。施肥される成分として、窒素、リン、カリウム、カルシウム、マグネシウムが代表的であるが、これらのうち3つの成分について植物体内での役割と、各成分が欠乏した時にどのような症状があらわれるかを説明しなさい。

問3. 温室栽培を行う際に冬期間にはしばしば暖房を用いるが、加温を行う際には温室自体の保温性が重要である。温室の被覆資材の保温性をあらわす指標として熱貫流率があるが、熱貫流率とは何であるかを説明しなさい。また、温室の保温性を高める方法について熱貫流率という言葉を利用して説明しなさい。

問4. 近年の気候変動に伴う夏秋期の温暖化により、イチゴの花芽分化時期は遅くなる傾向にある。イチゴの花芽分化を促進する技術として、短日夜冷処理および間欠冷蔵処理があるが、それぞれどのような技術か、長所および短所とともに説明しなさい。

問5. ユリの遠縁種間雑種育成でよく利用される花柱切断受粉法と胚培養について説明するとともに、これらの方法を利用して育成された種間交雑品種群名を2つあげなさい。

問6. バラの収量・品質を左右する環境要因（温度、光、CO₂）について説明しなさい。

問7. 秋ギクの切り花生産において、電照栽培を行う理由を説明しなさい。